

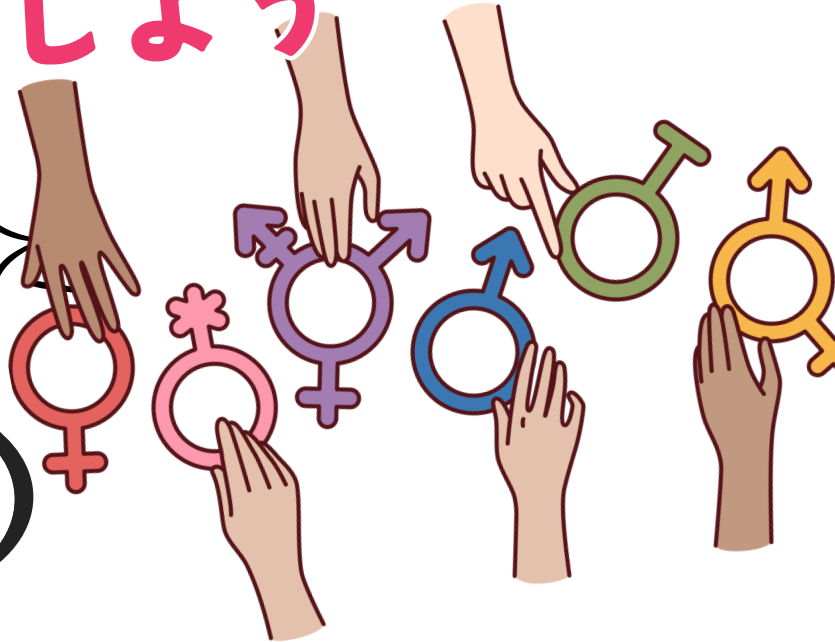
労働組合のジェンダー表現をアップデートしよう

女性ならではの気配り

毎日お弁当を作るパパ

組合のジャンルダルク

若いのに古風な考え



その表現大丈夫？ みんなで学ぼう！

全労連は、ジェンダー平等をすべての運動の軸とすることを第31回定期大会で確認しました。労働組合が作成する文章や宣伝物は、ジェンダー平等の視点がありますか。誰かを傷つけたり、不快な思いをさせていないでしょうか。『失敗しないためのジェンダー表現ガイドブック』編集チームで新聞記者の松島佳子さんを講師に迎えて、労働組合における情報発信の役割とジェンダー表現を学ぶためのオンライン講座を開催します。

講師 松島佳子さん (神奈川新聞記者)

新聞労連で関東地連青年女性協議会議長、特別中央執行委員、神奈川新聞労組書記長を歴任
ジェンダー表現ガイドブックの編集チーム

『失敗しないためのジェンダー表現ガイドブック』(小学館)著/新聞労連ジェンダー表現ガイドブック編集チーム



第1回

5/25 18:30 月 -20:00

講義 「誤ったジェンダー表現が労働組合にもたらすもの」

第2回

6/22 18:30 月 -20:00

実技と講評 ジェンダー表現で失敗しないために実技を交えながら学びます

